

令和7年度第1回宮代町小・中一貫教育推進委員会

令和7年6月12日（木）午前10時～
宮代町役場 202会議室

1 開 会

2 任命書交付

3 挨 拶

宮代町教育委員会教育長 島村圭一

4 自己紹介

5 委員長挨拶

6 議事

（1）小・中一貫教育の推進について（事務局）

（2）各小中学校における小・中一貫教育の取組について

①須賀中学校区（須賀中学校、須賀小学校）

②百間中学校区（百間中学校、東小学校、笠原小学校）

③前原中学校区（前原中学校、百間小学校）

（3）協議

7 その他

今後の予定

第2回宮代町小・中一貫教育推進委員会

令和8年3月5日（木）午後3時00分から 役場202会議室

8 閉会

＜基本構想図＞

＜目指す児童・生徒像＞

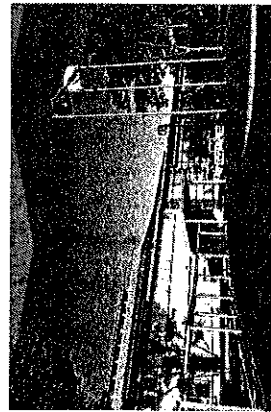
- 夢や憧れを持って日々努力する子(夢)
- 確かな学力を身につけ、主体的に学ぶ子(創造)
- 学校や郷土・宮代に誇りを持ち、より良い生活を追及する心豊かな子00(絆)

＜家庭・地域との連携＞

- 宮代町小・中一貫教育推進委員会での意見交換
- 小中一貫教育の取組を地域に発信(HIP・学校だより、教育だより「みやしろ」等)
- 研究発表会案内等の配布(保護者・地域住民の参加)

＜研究課題＞

- ①9か年の発達状況に応じた教育区分
- ②小学校における教科担任制
- ③教職員の相互交流
- ④学校・家庭・地域が協力して地域ぐるみでの取組と連携強化



宮代町小・中一貫教育

夢・創造・絆・プラン

憧れを未来につなぎ生きる力を育む宮代教育の創造・夢・創造・絆の一の実現に向けて、小中9か年を一貫した教育を行い未来を担う子どもの育成に取組めます。

小中学校9か年を見通した「学び」と「育ち」

豊かな心の育成

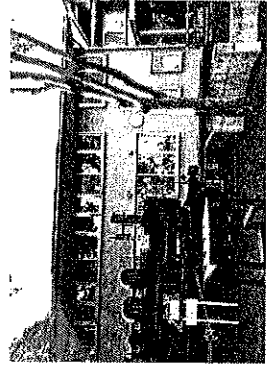
中1ギャップの解消

学習意欲の向上

円滑な接続

＜町の取組＞

- 島村盛助を顕彰する「宮代町英語活動発表会」(各中学校区)
- 宮代町キッズエコサミットの開催(子ども環境会議)
- 児童・生徒間交流(町内音楽会・人権作文発表会 等)
- 教職員間交流(研究発表・授業研究会への相互参加等)
- 学力向上等検討委員会の開催



＜基本方針＞

- ①各中学校区の特徴を生かした取組の推進
- ②小中学校をつなぎ、9か年にわたる連続性・系統性を生かした学習指導・生徒指導の実践
- ③9か年を見通した教育課程の編成

＜各中学校区の取組＞

- 須賀中学校区(須賀小・須賀中)
 - 「確かな学力と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進」(Sプラン)～生きる力をはぐくむ小中一貫教育～
 - ・学習指導、教科指導の一貫性を図る(基礎学力の定着と向上)
 - ・生徒指導の一貫性を図る(あいざつ等の基本的な生活習慣の確立)
 - ・児童生徒の交流を通して、豊かな心、社会性を育成する(中1ギャップの解消)
 - ・教職員の交流を通して、意識改革を図る(目指す子ども像の実現に向けて)
- 百間中学校区(東小・笠原小・百間中)
 - 「ゆずり葉プラン」～笑顔をつなぐ教育の推進～
 - ・小中学校9年間の育ち(生活面)の連続性を重視(中1ギャップ解消)
 - ・小中学校9年間の学び(学習面)の連続性を重視(学び・学習の連続性)
 - ・小中連携した英語教育の推進(英語科)
 - ・豊かな心の育成(児童生徒交流)
- 前原中学校区(百間小・前原中)
 - 「確かな学力と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進」(Mプラン)～生きる力を育成する確かな連携～
 - ・中学校進学に対する不安感を軽減、夢や憧れをもって努力する子を育てる
 - ・確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ子を育てる
 - ・自分自身、学校、地域に誇りを持ち、よりよい生活を追及する心豊かな子を育てる

小中連携の取組イメージ



横の連携教育〈学校・家庭・地域が連携〉

大人が手本を見せて 温かく見守って できたら思ってもらえる

